Cisco NACアプライアンスのクロスサイトスクリプティングの脆弱性

Medium	**アドバイザリーID :** Cisco-SA-20130211-CVE-2012-6029 **初公開日 :** 2013-02-11 15:39 **バージョン 1.0 :** Final **CVSSスコア :** 4.3 **回避策 :** No Workarounds available **Cisco バグ ID :** CSCud15109	CVE-2012-6029

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco NACアプライアンスには、認証されていないリモートの攻撃者がクロスサイトスクリプティング攻撃を実行する可能性のある脆弱性が存在します。

この脆弱性は、影響を受けるソフトウェアによって処理されるユーザ入力の検証が不十分であることに起因します。認証されていないリモートの攻撃者は、ユーザを悪意のあるURLに従わせることによって、この脆弱性を不正利用する可能性があります。不正利用に成功すると、攻撃者は、該当ソフトウェアによってホストされているサイトのセキュリティコンテキストで、ユーザのブラウザセッションで任意のスクリプトコードを実行できる可能性があります。

シスコは、この脆弱性がセキュリティ通知に記載されており、ソフトウェアアップデートが利用可能であることを確認しました。

この脆弱性を不正利用するために、攻撃者は、悪意のあるサイトにユーザを誘導するためのリンクを提供したり、誤解させる言葉や指示を使用して、提供されたリンクに進むようにユーザを促す可能性があります。

該当製品

シスコは、 CVE-2012-6029のリンクで、バグID CSCud15109のセキュリティ通知をリリースしました。

脆弱性のある製品

Cisco NACアプライアンスバージョン4.5.1には脆弱性が存在します。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

回避策

適切なアップデートを適用することを推奨します。

不審な送信元や認識されていない送信元からの電子メールメッセージを開かないよう推奨します。電子メールメッセージに含まれるリンクや添付ファイルが安全であることをユーザーが確認できない場合は、開かないようにすることをお勧めします。

ユーザは、非要請リンクが安全に追跡できることを確認する必要があります。

影響を受けるシステムを監視することを推奨します。

修正済みソフトウェア

有効な契約を結んでいるシスコのお客様は、シスコのサポートチームに連絡して、この脆弱性の修正を含むソフトウェアバージョンへのアップグレードをサポートしてもらう必要があります。契約を結んでいないお客様は、Cisco Technical Assistance Center(TAC)に1-800-553-2447または1-408-526-7209で連絡するか、 *tac@cisco.com*に電子メールで連絡して支援を受けることができます。

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team（PSIRT）は、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表を確認していません。

URL

https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/Cisco-SA-20130211-CVE-2012-6029

改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初版リリース	適用外	Final	2013年2月11日

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。 本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。 また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。
本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意訳を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。 このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。